

平成30年度総合評価方式の改正について（お知らせ）

周南市では、公共工事の品質確保を図るための取り組みとして、総合評価方式による入札を実施しておりますが、この度、公共工事のさらなる品質の向上を図るため、総合評価方式の改正を行いましたのでお知らせいたします。

1 改正点

■簡易型・特別簡易型の換算値の変更⇒企業の技術力をより重視した評価にします。

項 目	現 行		改正後	
	特別簡易型 の換算値	簡易型 の換算値	特別簡易型 の換算値	簡易型 の換算値
簡易な施工計画について	-	10	-	10
企業の技術的能力について	4	4	5	5
配置技術者の技術的能力について	4	4	4	4
企業の地域精通度・地域貢献度・社会性	2	2	1	1
計	10	20	10	20

2 適用

平成30年4月1日以降に入札公告、指名通知する工事から適用する。

【現行の形式ごとの換算値について】

凡例「◎」：固定項目 「○」：選択項目

評価の視点	評価項目	評価の細目	評価点の換算方法					
			・換算値の欄中、矢印の左の数値が各評価項目の配点合計					
			・矢印の右の数値が各評価項目の換算値					
			特別簡易型			簡易型		
			対象項目	配点	換算値	対象項目	配点	換算値
(1) 企業の技術力	① 簡易な施工計画について	発注者が求める施工上配慮すべき事項として1項目を選定	—	—	—	◎	6	6→10
	② 企業の技術的能力について	過去8年間の同種工事の施工実績	◎	2	8→4	◎	2	10→4
		周南市発注工事における工事成績評定点の平均点 対象期間は、原則2か年度。 ただし2年間に無い場合4年	◎	2		◎	4	
		過去2年間の建設事故の有無	◎	1		◎	1	
		ISO9001の取得状況	◎	1		◎	1	
		ISO14001の取得状況	◎	1		◎	1	
		労働安全衛生マネジメント等の認証状況	◎	1		◎	1	
	③ 配置技術者の技術的能力について	主任(監理)技術者の保有する資格	◎	2	6→4	◎	2	6→4
		過去8年間の主任(監理)技術者の施工経験の有無	◎	2		◎	2	
		継続学習(CPD)の取組状況	◎	1		◎	1	
技能士等の活用		◎	1	◎		1		
(2) 企業の地域精通度・地域貢献度・社会性	④ 地域精通度	地理的条件(緊急時の施工体制)	◎	1	6~5 →2	◎	1	6~5 →2
	⑤ 地域貢献度	過去5年間の災害応急対策等の活動実績	○	1		○	1	
		過去1年の地域活動実績	◎	1		◎	1	
		市内資材の活用	◎	1		◎	1	
		市内企業の下請活用	◎	1		◎	1	
	⑥ 社会性	障害者の雇用状況	◎	1		◎	1	
評価点計			10			20		



【改正後の形式ごとの換算値について】 凡例「◎」：固定項目 「○」：選択項目

評価の視点	評価項目	評価の細目	評価点の換算方法					
			・換算値の欄中、矢印の左の数値が各評価項目の配点合計					
			・矢印の右の数値が各評価項目の換算値					
			特別簡易型		簡易型			
			対象項目	配点	換算値	対象項目	配点	換算値
(1) 企業の技術力	① 簡易な施工計画について	発注者が求める施工上配慮すべき事項として1項目を選定	—	—	—	◎	6	6→10
	② 企業の技術的能力について	過去8年間の同種工事の施工実績	◎	2	8→5	◎	2	10→5
		周南市発注工事における工事成績評定点の平均点 対象期間は、原則2か年度。 ただし2年間に無い場合4年	◎	2		◎	4	
		過去2年間の建設事故の有無	◎	1		◎	1	
		ISO9001の取得状況	◎	1		◎	1	
		ISO14001の取得状況	◎	1		◎	1	
		労働安全衛生マネジメント等の認証状況	◎	1		◎	1	
	③ 配置技術者の技術的能力について	主任(監理)技術者の保有する資格	◎	2	6→4	◎	2	6→4
		過去8年間の主任(監理)技術者の施工経験の有無	◎	2		◎	2	
		継続学習(CPD)の取組状況	◎	1		◎	1	
技能士等の活用		◎	1	◎		1		
(2) 企業の地域精通度・地域貢献度・社会性	④ 地域精通度	地理的条件(緊急時の施工体制)	◎	1	6~5 →1	◎	1	6~5 →1
	⑤ 地域貢献度	過去5年間の災害応急対策等の活動実績	○	1		○	1	
		過去1年の地域活動実績	◎	1		◎	1	
		市内資材の活用	◎	1		◎	1	
		市内企業の下請活用	◎	1		◎	1	
	⑥ 社会性	障害者の雇用状況	◎	1		◎	1	
評価点計			10			20		